



クリーンアップ。

ひぬま

Vol.26

2012.9

<http://www.hinuma-network.jp>

ネットワークだより

平成24年度 ひぬま流域クリーン作戦を実施しました

平成24年7月21日(土)、大好き いばらき 県民会議との共催により「ひぬま流域クリーン作戦」を実施しました。当日は、朝早くからの実施にもかかわらず、多くの皆様にお集まりいただき、クリーンアップひぬまネットワーク会員をはじめ、大好き いばらき 県民会議ネットワーク、涸沼流域の団体・事業所の皆様、さらには地元住民・学生の皆様など、過去最多となる383名の方々にご参加いただきました。ありがとうございました。

涸沼自然公園駐車場において、廣瀬会長、幡谷県民会議理事長、協賛をいただいております大涸沼漁業協同組合の櫻井組合長、茨城町の鈴木教育長の挨拶の後、涸沼自然公園から親沢公園方面コース(約3.5km)、広浦公園コース(約4.0km)、公園外周コース(約3.0km)の3コースに分かれて、沿道や湖畔のゴミ拾いを行いました。

清掃活動を行った結果、茨城町指定のゴミ袋に、燃えるゴミ35袋、燃えないゴミ25袋、そのほか多くのプラスチックゴミなどを回収しました。

ご参加いただいた皆様の「美しい涸沼を守りたい」という気持ちが、流域にお住まいの方々はもちろんのこと、県内外から訪れる多くの観光客の方々に届くことを願いながら、今後も涸沼の水質浄化に向けた活動を実践してまいりますので、引き続きご協力をお願いいたします。

お忙しいなかご参加いただき、誠にありがとうございました。



清掃活動①



清掃活動②



回収したゴミ



▲ 空き缶をはじめ、プラスチック製品やビニール製品などのゴミを回収しました。



開会式

ご参加いただいた団体・事業所

(※敬称略・順不同)

- ・大涸沼漁業協同組合
- ・常陽ボランティア倶楽部
- ・日本たばこ産業(株)友部工場
- ・イオンリテール(株)イオン笠間店
- ・宇野建設工業(株)
- ・茨城町家庭雑排水対策協議会
- ・内原くらしの会
- ・社会福祉法人勇成会(ありすの杜、あさひの家、ユーカリの里)
- ・東京海上日動火災保険(株)茨城自動車営業部営業一課
- ・(株)ニコン水戸製作所
- ・茨城県立茨城東高等学校
- ・イオンタウン(株)イオンタウン水戸南
- ・板橋精機(株)岩間工場
- ・茨城県生活協同組合連合会
- ・茨城町さわやかエコの会
- ・はつらつサークル(水戸市)

*ご協力ありがとうございました。



ご参加いただいた皆様

平成24年度 定期総会を開催

平成24年5月25日(金)、いこいの村潟沼において、平成24年度定期総会を開催いたしました。

総会では、平成23年度事業報告・決算報告、平成24年度事業計画案・予算案について審議が行われ、全ての議案が承認されました。

また、講演会では、茨城県立日立第一高等学校 校長 郡司丈児先生から、「潟沼周辺の歴史と文化」というテーマで、潟沼の名前の由来、交通の要衝としての位置づけ、民俗芸能などについて、オリジナル資料や地図を参考に解説いただきました。

歴史や文化からみても、潟沼がいつの時代も多くの人々の生活と密接に関わりあい、大切な水源として守られてきたということを強く感じました。

貴重なお話をありがとうございました。

今年度は、以下の事業計画に基づき事業を実施してまいりますので、皆様のご参加をよろしくお願いいたします。



● 平成24年度 定期総会



● 水質浄化啓発講演会

〈平成24年度 事業計画〉

広報啓発事業

- ① 水質浄化ポスターの募集及び展示
- ② ひぬまフォトコンテストの実施
- ③ 広報誌の発行(年2回)
- ④ ホームページの運営
- ⑤ ひぬま環境フォーラムの実施
- ⑥ 水質浄化キャンペーン (※流域市町単位で実施)
- ⑦ 学校に対する広報啓発



実践活動事業

- ① ひぬま流域クリーン作戦の実施
- ② ひぬま流域ウォッチングの実施
- ③ 環境イベント等への参加
- ④ 水質浄化功労者の表彰
- ⑤ 一斉清掃活動の実施 (※流域市町単位で実施)
- ⑥ 学校における環境学習活動への支援



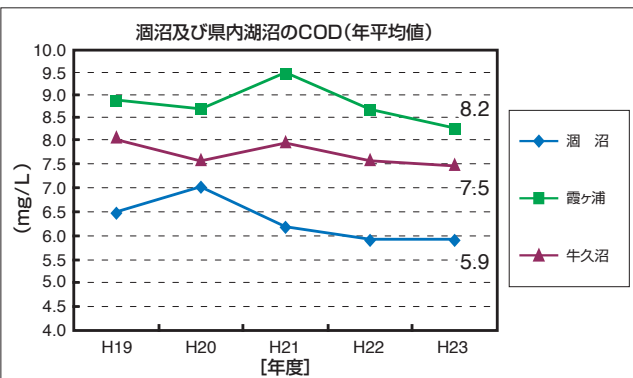
潟沼の水質・潟沼流入河川の水質について ～茨城県生活環境部環境対策課～

平成23年度の潟沼の水質については、COD(※1)が5.9mg/Lと、平成22年度と同じ数値でした。ここ近年では改善傾向が見られます。

なお、霞ヶ浦は8.2 mg/L、牛久沼は7.5mg/Lでした。

※1 COD(化学的酸素要求量)とは・・・

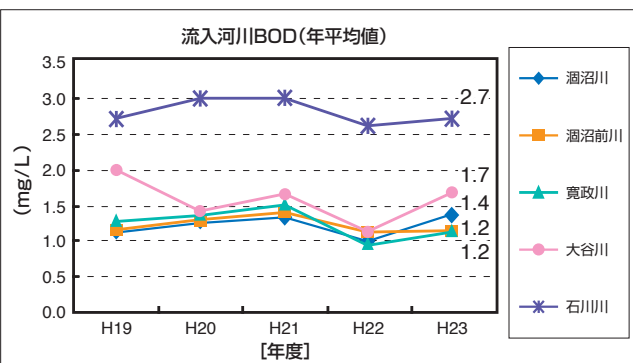
湖や海の汚れの程度を表す代表的な指標。
数値が高いほど、汚れが大きい。



また、潟沼に流入する主要5河川の水質については、BOD(※2)が、全ての河川で平成22年度よりも悪化しましたが、石川川を除く4河川では環境基準値(潟沼川・寛政川は2.0 mg/L、潟沼前川・大谷川は、3.0 mg/L)を達成している状況です。

※2 BOD(生物化学的酸素要求量)とは・・・

川の汚れの程度を表す代表的な指標。
数値が高いほど、汚れが大きい。



Q1. 潟沼が汚れる一番の原因は？

A1. 家庭から出る生活排水です。汚れ全体の約30%を占めます。

「クリーンアップひぬまネットワークの活動に参加して」 ～ 笠間工芸の丘(株) 代表取締役 吉井博雄 ～

新しく「クリーンアップひぬまネットワーク」会員になられた方をご紹介します。



皆さんこんにちは。「ひぬま流域クリーン作戦(7月21日実施)」に久々に参加させてもらいました。今年の5月で40年間勤めたイオンを退職し、この7月から新たに笠間市にある“笠間工芸の丘(株)”の職に就きました。“笠間工芸の丘(株)”は、笠間芸術の森公園の中にあり、市街地や中心を流れる涸沼川を眺望出来ます。

クリーンアップひぬまネットワークに携わったのは、2004年にイオン笠間店に着任し、環境保全活動の一環としてでした。毎月の店舗周辺のクリーン活動、地元小学校への花の贈呈、こどもエコクラブでの飯田ダム(涸沼川支流)の探索会、稲田川での動植物の研究、涸沼川でのカヌー体験、稚魚の放流、エコフロンティアかさまのパビリオン館のリサイクルコーナーの新設から、海外研修(エコの学習)ではドイツへ当時笠間市箱田小学校5年生6名を派遣しました。意識改革は、次代を担う子供たちへの環境学習がキーポイントと行政担当者とも考えたからです。

また、イオンの県内の店舗合同での涸沼清掃活動(約500名参加)では、クリーンアップひぬまネットワーク会長の廣瀬先生に動植物の講話もしていただき、参加者が涸沼への関心を深めた事も印象に残っております。さらに、現在も継続していますが、クリーンアップひぬまネットワークは、イオンの環境財団の幸せの黄色いレシートキャンペーンへの登録をして支援を受けています。

クリーン作戦には毎年継続してイオンの各店舗からの参加もあり、活動の傍ら歓談もでき、貴重な時間を過ごさせていただきました。

私も新入社員ですが会社の中でも社会貢献・環境保全活動の輪をクリーンアップひぬまネットワークとあわせて広げてゆきたいと思っております。



茨城町立長岡第二小学校の取り組み

涸沼沿岸及び流域の小学校(10校)では、「涸沼浄化推進小学校連絡会議」を構成し、涸沼の浄化に向けた活動をされています。今回は、茨城町立長岡第二小学校の取り組みについてご紹介いたします。

本校の4年生は、総合的な学習の時間に「環境教育」をテーマに涸沼浄化運動に取り組んでいます。学区が涸沼に接していないことから、初めのうちは、涸沼に対する児童の知識はほとんどありませんでしたが、涸沼についてインターネットで調べたり、実際に涸沼に行って水の濁り具合やゴミが捨てられている様子などを観察したりするうちに、涸沼を身近に感じるようになり、徐々に涸沼の環境を守ろうという意識が高まってきました。

そこで、5月25日(金)に、霞ヶ浦湖上スクールに参加し、水質検査の意義や方法、生息する生物の採取や観察の方法などを学ぶことができました。



次に、7月17日(火)には、4年生全員と保護者3名で学区内を流れる渋川に行き、川に入って生息する生き物を観察したり水を採取したりしました。その後、渋川の汚染状況を確認するため、パックテストを行ったり、採取した生物がどんな環境条件で生息するかを調べたりしました。見た目にはきれいに見える渋川の水も、水道水と比較すると少し濁っていること、水質検査ではCOD値が、5mg/Lで汚染があることが分かりました。こうした活動を通して、児童の涸沼浄化に対する関心はさらに高まってきました。

今後は、渋川や涸沼をきれいにするために、児童一人一人が自分に何ができるかを考え、実践していく予定です。

Q2. 涸沼の流域にはどれくらいの人が住んでいるの？

A2. 約16万人です。

クリーンアップひぬまネットワーク事業のお知らせ

◆ひぬま流域ウォッチング

- 日にち** 平成24年10月21日(日)
場所 愛宕山神社周辺(笠間市)
内容 潤沼川の源流を歩きながら自然観察を行います。



◆第11回ひぬま環境フォーラム

- 日にち** 平成24年11月25日(日)
場所 いこいの村潤沼(鉾田市)
内容
 - 水質浄化ポスター入賞者、第6回ひぬまフォトコンテスト入賞者、水質浄化活動功労者の表彰式
 - 水質浄化啓発講演会



※それぞれの事業の詳細については、ネットワーク事務局(電話:029-301-2968)までお問い合わせください。

「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」に参加しています

クリーンアップひぬまネットワークでは、イオングループが実施している「幸せの黄色いレシートキャンペーン」に参加しております(登録店舗:イオン笠間店)。このキャンペーンは、毎月11日にレジ精算時に受け取った黄色いレシートを、地元ボランティア団体など応援したい団体の投函BOXへ入れると、お買い上げ金額合計の1%がボランティア団体などに品物で寄贈されるものです。

平成23年度は、軍手・ビニール紐の活動物品を贈呈いただき、今年の「ひぬま流域クリーン作戦」(7月21日実施)で活用させていただきました。

ありがとうございました。



ご協力ありがとうございました。
今後ともよろしく
お願いいたします。

読者プレゼントクイズ

		1	6			9		7
	5				7		4	
6				2	3			
		7	9				3	
9				5	1	4		
	4	8				2		9
			5		4			2
1	9				2		6	
7			3			8		1

「ナンバーナイン」に挑戦

タテの各9列・ヨコの各9行・3マス×3マスの各9ブロックに1から9の数字が重複しないように入ります。4つの に入る数字の合計はいくつになるでしょうか。

正解者の中から抽選で5名の方に、「オリジナルエコバック」を、10名の方に、図書カード(1,000円分)をプレゼントします。たくさんのご応募をお待ちしております。

【応募方法】

郵便はがきに、「クイズの答え・住所・氏名・電話番号」をご記入のうえ、下記のネットワーク事務局までお送りください。

当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

※平成24年10月31日(水)の消印有効です。

★前回の解答…ネットワークだよりVol.25ナンバーナインの答えは「28」でした。
たくさんのご応募ありがとうございました。

オリジナルエコバック



読者の声

～みなさまから寄せられたメッセージをご紹介します～

- ◆ 潤沼に流入する河川がたくさんあるのに驚きました。「ゴミは捨てない。家に持ち帰ろう」をスローガンに1人1人の意識の向上が大切ですね。
- ◆ これからもクリーンな潤沼の為に、自分で出来ることからやってみたいと思います。
- ◆ いつまでもきれいな川、沼を守っていききたいと思います。
- ◆ 普段は車でしか通らない所も、こうして近くで見るとゴミがあると子供達がいって、「汚しちゃダメだよ!!」とよく話しています。自然を守る=自分達を守る、理解し行動できる大人になってほしいです。
- ◆ いつもネットワークだより読んでいます。いろいろな情報がわかるのでとてもいいです!